



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 アライドアーキテクト株式会社  
 コード番号 6081 URL <http://www.aainc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中村 壮秀  
 (氏名) 長井 宏和

TEL 03-6408-2791

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,703	—	△350	—	△355	—	△401	—
26年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)包括利益 27年12月期第3四半期 △398百万円 (—%) 26年12月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年12月期第3四半期	△93.36	—
26年12月期第3四半期	—	—

- 27年12月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため、26年12月期第3四半期の数値及び前年同四半期増減率については、記載していません。
- 27年12月期第3四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,468	1,114	75.9
26年12月期	1,897	1,509	79.5

(参考)自己資本 27年12月期第3四半期 1,114百万円 26年12月期 1,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,350	8.6	△260	—	△260	—	△310	—	△72.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	4,304,400 株	26年12月期	4,295,900 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	— 株	26年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	4,299,859 株	26年12月期3Q	4,282,182 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の各種経済対策及び日銀による金融緩和等により、企業収益や雇用情勢に回復の兆しが見られているものの、個人消費の伸び悩みや中国経済をはじめとした海外景気の減速懸念等の影響を受けて、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、消費者の日常生活においてスマートフォンや多機能端末等が普及し、さまざまなソーシャルメディアの利用時間が増加する中で、企業のマーケティング及び販売促進活動におけるソーシャルメディア活用の重要性は益々高まっております。また、ビッグデータ技術やアドテクノロジーの発展により、消費者にとってより有用性の高いコンテンツや情報提供の可能性が広がり、ソーシャルメディアの活用範囲はさらなる拡大を続けていくと見込まれます。

このような環境において、当社グループ（当社及び当社連結子会社）では、前連結会計年度より開始したSNSデータの活用を支援する「BRANDCo（ブランコ）」などの各種サービスを「モニブラ」に統合し機能の拡充を行い、顧客企業及び会員ユーザーの獲得によるサービス拡大に努めてまいりました。しかしながら、昨年11月のFacebookのポリシー変更後、顧客企業からの新規受注が減少したことによる売上高の減少を補うまでには至らず、売上高が当初の想定より下回る結果となりました。他方、シンガポール子会社であるReFUEL4 Pte. LTD. においては、Facebook広告市場の拡大及び「Facebook Marketing Partners (※)」への認定を受けて、引き続き順調な成長を続けております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高は1,703,937千円、営業損失は350,958千円、経常損失は355,872千円となりました。また、当期の業績見込みを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩したことで、四半期純損失は401,427千円となりました。

※ Facebook社が新たに開始したFacebookマーケティングで強みを持つ開発会社と、その強みにあったニーズを持つクライアント企業を引き合わせることを目的とした認定パートナープログラムであり、認定パートナーを対象としたFacebook社の最新情報やAPIの利用が可能となります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて429,283千円減少し、1,468,086千円となりました。これは主に、本社増床に伴い有形固定資産が44,962千円増加、受取手形及び売掛金が50,758千円増加、投資有価証券が28,305千円増加した一方で、現金及び預金が587,928千円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて34,459千円減少し、353,646千円となりました。これは主に、給与の支払いタイミングの変更等により未払費用が76,118千円減少、税金等の支払いにより未払法人税等が38,168千円、未払消費税等が57,150千円それぞれ減少した一方で、買掛金が179,387千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて394,824千円減少し、1,114,439千円となりました。これは主に利益剰余金が401,427千円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年8月13日付けで別途開示しております「業績予想の修正及び繰延税金資産の取り崩し並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,313,864	725,936
受取手形及び売掛金	327,540	378,299
仕掛品	3,347	8,934
未収還付法人税等	—	42,022
その他	54,378	71,529
貸倒引当金	△19,943	△19,194
流動資産合計	1,679,186	1,207,527
固定資産		
有形固定資産	25,220	70,183
無形固定資産	9,986	7,524
投資その他の資産		
投資有価証券	78,840	107,145
その他	115,604	89,552
貸倒引当金	△11,469	△13,847
投資その他の資産合計	182,975	182,850
固定資産合計	218,182	260,558
資産合計	1,897,369	1,468,086
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,100	216,487
未払法人税等	39,050	882
ポイント引当金	6,158	7,489
その他	305,797	126,378
流動負債合計	388,106	351,237
固定負債		
繰延税金負債	—	2,408
固定負債合計	—	2,408
負債合計	388,106	353,646
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	597,685	599,612
資本剰余金	569,685	571,612
利益剰余金	333,748	△67,679
株主資本合計	1,501,118	1,103,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,994	4,513
為替換算調整勘定	2,964	6,204
その他の包括利益累計額合計	7,958	10,718
新株予約権	186	175
純資産合計	1,509,263	1,114,439
負債純資産合計	1,897,369	1,468,086

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	1,703,937
売上原価	929,454
売上総利益	774,482
販売費及び一般管理費	1,125,441
営業損失(△)	△350,958
営業外収益	
受取利息	271
その他	161
営業外収益合計	432
営業外費用	
支払利息	111
株式交付費	120
為替差損	2,519
投資事業組合運用損	2,541
その他	53
営業外費用合計	5,346
経常損失(△)	△355,872
特別利益	
新株予約権戻入益	10
特別利益合計	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△355,861
法人税、住民税及び事業税	1,762
過年度法人税等戻入額	△2,095
法人税等調整額	45,899
法人税等合計	45,566
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△401,427
四半期純損失(△)	△401,427

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△401,427
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△480
為替換算調整勘定	3,239
その他の包括利益合計	2,759
四半期包括利益	△398,668
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△398,668

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

当社グループは、ソーシャルメディアマーケティング支援を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。